

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2000年7月28日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド 受益証券
	マザーファンド	世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・世界主要先進国市場のヘルスケア・バイオ関連企業の株式を主要投資対象とします。 ・ファンダメンタルズの健全な企業へ長期的なバリュー投資を行います。 ・原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 ・運用指図に関する権限の全部または一部をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・マザーファンドへの投資は、制限を設けません。 ・株式への投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資は、取得時において、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年7月27日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

グローバル・ヘルスケア & バイオ・オープン Aコース （為替ヘッジあり）

愛称：健太

第16期（決算日：2016年7月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「グローバル・ヘルスケア & バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり）（愛称：健太）」は、去る7月27日に第16期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL: <http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル

TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆ 目 次

グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース (為替ヘッジあり) のご報告

◇最近5期の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇運用経過	2
◇今後の運用方針	6
◇1万口当たりの費用明細	7
◇売買及び取引の状況	8
◇株式売買比率	8
◇利害関係人との取引状況等	8
◇組入資産の明細	9
◇投資信託財産の構成	9
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	10
◇損益の状況	10
◇分配金のお知らせ	11
◇お知らせ	11

マザーファンドのご報告

◇グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	12
-------------------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 [※]		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
12期 (2012年7月27日)	15,632	100	9.2	14,493	5.5	93.8	—	488
13期 (2013年7月29日)	21,111	100	35.7	19,363	33.6	93.0	—	709
14期 (2014年7月28日)	25,793	100	22.7	23,584	21.8	94.1	—	1,686
15期 (2015年7月27日)	32,743	100	27.3	28,138	19.3	94.2	—	2,825
16期 (2016年7月27日)	31,041	100	△ 4.9	27,191	△ 3.4	96.1	—	2,864

- (注) 基準価額の騰落率は分配金込み。
 (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
 (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
 (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
 (注) 「株式先物比率」は買建比率一売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数 [※]		株式組入比率	株式先物比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2015年7月27日	32,743	—	28,138	—	94.2	—
7月末	32,879	0.4	28,488	1.2	94.9	—
8月末	31,507	△ 3.8	26,972	△ 4.1	92.9	—
9月末	28,360	△ 13.4	24,431	△ 13.2	95.0	—
10月末	31,250	△ 4.6	26,530	△ 5.7	95.7	—
11月末	32,025	△ 2.2	26,582	△ 5.5	95.8	—
12月末	32,281	△ 1.4	27,043	△ 3.9	94.2	—
2016年1月末	28,156	△ 14.0	24,285	△ 13.7	94.6	—
2月末	28,661	△ 12.5	24,623	△ 12.5	96.9	—
3月末	28,608	△ 12.6	24,920	△ 11.4	96.6	—
4月末	29,708	△ 9.3	26,116	△ 7.2	95.4	—
5月末	30,343	△ 7.3	26,078	△ 7.3	96.5	—
6月末	29,832	△ 8.9	26,042	△ 7.4	93.9	—
(期末) 2016年7月27日	31,141	△ 4.9	27,191	△ 3.4	96.1	—

- (注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
 (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
 (注) 「株式先物比率」は買建比率一売建比率。

●参考指数に関して

※参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み) の基準日前営業日の指数をグローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドの設定時 (2000年7月28日) を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。
 出所:MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。
 以下、本報告書において上記「参考指数に関して」の記載を省略します。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第16期：2015/7/28～2016/7/27）

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.9%（分配金再投資ベース）の下落となりました。



第16期首：32,743円
 第16期末：31,041円
 （既払分配金 100円）
 騰落率：-4.9%
 （分配金再投資ベース）

- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

下落要因

ヘルスケアセクターの株価が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

（第16期：2015/7/28～2016/7/27）

◎株式市況

- ・当期のヘルスケアセクターの株価は、期を通してみると下落しました。
- ・ヘルスケアセクターの株価は、企業業績は堅調だったものの、2015年8月後半から9月末にかけて、中国や新興国の景気減速懸念に加え、米国の政治家による薬価引き下げに関する発言などを受けて下落しました。2016年1月から2月前半にかけては、市場全体がリスク回避の流れとなり、下落しました。2月後半から期末にかけては、米国の主要経済指標が堅調だったことや原油価格が堅調に推移したことなどを受けて上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり）>

- ・グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質外貨建資産については対円で為替ヘッジを行いました。
- ・当期は、米ドルや英ポンドなどが対円で下落したものの、対円で為替ヘッジが基準価額下落の抑制要因となりました。

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド>

基準価額は期首に比べ16.6%の下落となりました。

- ・世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュー投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は下落しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

◎銘柄

- ・ボストン・サイエンティフィック（米国）：心臓ペースメーカーなどの医療機器を製造しています。業績の会社計画を上方修正したことや、医療機器業界においてM&A（合併・買収）が活発となっていることなどから、株価は上昇しました。

（マイナス要因）

◎銘柄

- ・アラガン（米国、登録はアイルランド）：ジェネリック薬やブランド薬、美容関連の医薬品などの製薬企業。米財務省の税規制変更に伴い、ファイザーとの両社で合意していた合併計画を、2016年4月に撤回したことなどから、株価は下落しました。
- ・為替において、米ドルや英ポンドなどが対円で大幅に下落したことなどから、基準価額は下落しました。

（ご参考）

株式組入上位10銘柄

期首（2015年7月27日）

	銘柄	比率
1	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	6.5%
2	REGENERON PHARMACEUTICALS	5.2%
3	ELI LILLY & CO	4.7%
4	GILEAD SCIENCES INC	4.0%
5	MERCK & CO. INC.	3.9%
6	MEDTRONIC PLC	3.9%
7	ALLERGAN PLC	3.7%
8	塩野義製薬	2.7%
9	HCA HOLDINGS INC	2.7%
10	MCKESSON CORP	2.7%

期末（2016年7月27日）

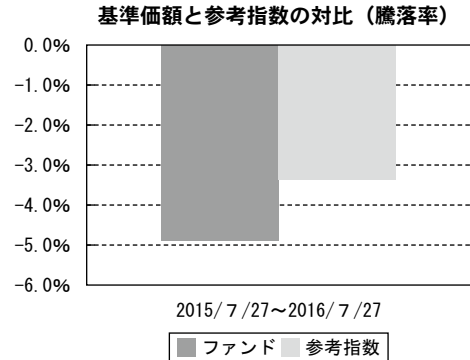
	銘柄	比率
1	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	7.0%
2	ALLERGAN PLC	5.9%
3	MEDTRONIC PLC	4.7%
4	ELI LILLY & CO	4.7%
5	UNITEDHEALTH GROUP INC	4.4%
6	MERCK & CO. INC.	4.3%
7	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	4.1%
8	ASTRAZENECA PLC	3.5%
9	INCYTE CORP	3.4%
10	REGENERON PHARMACEUTICALS	3.3%



（注）比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第16期
	2015年7月28日~2016年7月27日
当期分配金	100
（対基準価額比率）	0.321%
当期の収益	—
当期の収益以外	100
翌期繰越分配対象額	21,040

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり）>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局（FDA）による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。
- ・ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみられる一方で、今後も2016年11月の米国大統領選挙を前に株価の変動が大きくなることが予想されます。大統領選挙に際し、薬価を含む医療費を巡る政治的議論が活発になることで、一時的に企業収益などのファンダメンタルズが株価に反映されにくくなることも予想されますが、大統領選挙が終われば、次第に落ち着きを取り戻すとみています。
- ・また、医療保険料の上昇や医療費の財政負担の高まりなどを背景に、医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力は今後も強まる見通しです。M&Aについても、価格抑制圧力に対応すべく規模の拡大によるコスト削減や、開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発に行われるとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュー投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2015年7月28日～2016年7月27日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	720円	2.376%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(425)	(1.404)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(262)	(0.864)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(33)	(0.108)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	14	0.047	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(14)	(0.047)	
(c) 有価証券取引税	7	0.022	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(7)	(0.022)	
(d) その他費用	7	0.022	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(3)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	748	2.467	
期中の平均基準価額は、30,300円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2015年7月28日～2016年7月27日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン	マザーファンド	209,184	1,420,290	135,900	945,483

○株式売買比率

（2015年7月28日～2016年7月27日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	464,605,473千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	347,648,324千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.33	

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2015年7月28日～2016年7月27日）

利害関係人との取引状況

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり）>
該当事項はございません。

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 280,942	百万円 2,276	% 0.8	百万円 183,662	百万円 1,687	% 0.9
平均保有割合	0.7%					

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合です。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,250千円
うち利害関係人への支払額 (B)	34千円
(B) / (A)	2.7%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2016年7月27日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	353,112	426,397	2,781,304

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照下さい。

○投資信託財産の構成

(2016年7月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	2,781,304	94.2
コール・ローン等、その他	171,662	5.8
投資信託財産総額	2,952,966	100.0

(注) グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (306,332,186千円) の投資信託財産総額 (336,853,680千円) に対する比率は90.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.12円	1 ユーロ=115.51円	1 イギリスポンド=138.08円	1 スイスフラン=105.96円
1 デンマーククローネ=15.53円	1 香港ドル=13.55円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2016年7月27日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,594,833,171
コール・ローン等	134,051,536
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド（評価額）	2,781,304,967
未収入金	2,679,476,668
(B) 負債	2,730,041,047
未払金	2,659,214,090
未払収益分配金	9,229,087
未払解約金	30,808,177
未払信託報酬	30,650,195
未払利息	238
その他未払費用	139,260
(C) 純資産総額（A－B）	2,864,792,124
元本	922,908,711
次期繰越損益金	1,941,883,413
(D) 受益権総口数	922,908,711口
1万口当たり基準価額（C/D）	31,041円

<注記事項>

- ①期首元本額 862,859,969円
 期中追加設定元本額 446,509,016円
 期中一部解約元本額 386,460,274円
 また、1口当たり純資産額は、期末3,1041円です。

②分配金の計算過程

項 目	2015年7月28日～ 2016年7月27日
費用控除後の配当等収益額	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	0円
収益調整金額	1,686,819,240円
分配準備積立金額	264,293,260円
当ファンドの分配対象収益額	1,951,112,500円
1万口当たり収益分配対象額	21,140円
1万口当たり分配金額	100円
収益分配金金額	9,229,087円

- ③信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産額に応じて段階的に次に掲げる率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

25億円以下の部分に対して	年万分の75
25億円超50億円以下の部分に対して	年万分の65
50億円超100億円以下の部分に対して	年万分の55
100億円超の部分に対して	年万分の45

○損益の状況（2015年7月28日～2016年7月27日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	9,343
受取利息	18,438
支払利息	△ 9,095
(B) 有価証券売買損益	△ 11,340,534
売買益	531,002,138
売買損	△ 542,342,672
(C) 信託報酬等	△ 63,873,714
(D) 当期損益金（A+B+C）	△ 75,204,905
(E) 前期繰越損益金	264,293,260
(F) 追加信託差損益金	1,762,024,145
（配当等相当額）	（ 1,145,679,545）
（売買損益相当額）	（ 616,344,600）
(G) 計（D+E+F）	1,951,112,500
(H) 収益分配金	△ 9,229,087
次期繰越損益金（G+H）	1,941,883,413
追加信託差損益金	1,762,024,145
（配当等相当額）	（ 1,146,869,664）
（売買損益相当額）	（ 615,154,481）
分配準備積立金	255,064,173
繰越損益金	△ 75,204,905

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

- (注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

- (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	100円
-----------------	------

- ◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。
- ◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2016年7月27日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◆課税上の取り扱い
 - ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
 - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
 - ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お知らせ]

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド

《第143期》決算日2016年2月29日 《第146期》決算日2016年5月27日
 《第144期》決算日2016年3月28日 《第147期》決算日2016年6月27日
 《第145期》決算日2016年4月27日 《第148期》決算日2016年7月27日

[計算期間：2016年1月28日～2016年7月27日]

「グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド」は、7月27日に第148期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第143期～第148期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	<ul style="list-style-type: none"> 世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。 運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。
主要運用対象	世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		米ドル為替		参 考 指 数※		株式組入 比 率	株式先物 比 率	純資産 総 額
	円	騰 落 率	円	騰 落 率	円	騰 落 率			
119期 (2014年2月27日)	49,894	8.1	102.39	0.1	22,721	6.6	88.2	—	15,880
120期 (2014年3月27日)	47,504	△ 4.8	101.85	△ 0.5	22,249	△ 2.1	95.7	—	24,117
121期 (2014年4月28日)	46,803	△ 1.5	102.12	0.3	22,126	△ 0.6	94.1	—	28,984
122期 (2014年5月27日)	48,142	2.9	101.95	△ 0.2	22,837	3.2	96.6	—	31,384
123期 (2014年6月27日)	50,250	4.4	101.55	△ 0.4	23,504	2.9	95.8	—	34,072
124期 (2014年7月28日)	50,562	0.6	101.79	0.2	23,584	0.3	96.1	—	35,995
125期 (2014年8月27日)	53,296	5.4	104.10	2.3	24,145	2.4	97.3	—	34,387
126期 (2014年9月29日)	56,075	5.2	109.37	5.1	24,402	1.1	95.7	—	48,226
127期 (2014年10月27日)	56,088	0.0	107.94	△ 1.3	24,339	△ 0.3	96.7	—	53,366
128期 (2014年11月27日)	64,186	14.4	117.52	8.9	25,536	4.9	96.1	—	64,601
129期 (2014年12月29日)	66,387	3.4	120.51	2.5	25,283	△ 1.0	94.7	—	83,860
130期 (2015年1月27日)	68,741	3.5	118.57	△ 1.6	26,136	3.4	95.9	—	97,012
131期 (2015年2月27日)	69,742	1.5	119.27	0.6	26,861	2.8	96.0	—	79,361
132期 (2015年3月27日)	70,439	1.0	119.17	△ 0.1	27,070	0.8	93.9	—	185,163
133期 (2015年4月27日)	72,258	2.6	118.93	△ 0.2	27,934	3.2	94.9	—	231,347
134期 (2015年5月27日)	75,149	4.0	123.01	3.4	27,730	△ 0.7	96.3	—	257,914
135期 (2015年6月29日)	77,214	2.7	122.96	△ 0.0	28,124	1.4	95.7	—	285,796
136期 (2015年7月27日)	78,179	1.2	123.68	0.6	28,138	0.0	96.4	—	305,833
137期 (2015年8月27日)	71,886	△ 8.0	120.06	△ 2.9	26,472	△ 5.9	98.0	—	273,392
138期 (2015年9月28日)	68,916	△ 4.1	120.40	0.3	25,354	△ 4.2	97.1	—	348,604
139期 (2015年10月27日)	70,481	2.3	120.76	0.3	25,917	2.2	97.4	—	370,039
140期 (2015年11月27日)	75,981	7.8	122.74	1.6	26,589	2.6	97.5	—	405,134
141期 (2015年12月28日)	74,955	△ 1.4	120.52	△ 1.8	26,805	0.8	96.3	—	406,499
142期 (2016年1月27日)	67,275	△ 10.2	118.25	△ 1.9	25,055	△ 6.5	97.0	—	370,862
143期 (2016年2月29日)	63,494	△ 5.6	113.62	△ 3.9	24,623	△ 1.7	98.5	—	350,544
144期 (2016年3月28日)	63,241	△ 0.4	113.44	△ 0.2	24,646	0.1	98.6	—	346,101
145期 (2016年4月27日)	65,430	3.5	111.28	△ 1.9	26,169	6.2	98.2	—	351,735
146期 (2016年5月27日)	65,434	0.0	109.79	△ 1.3	25,942	△ 0.9	98.3	—	346,255
147期 (2016年6月27日)	59,254	△ 9.4	102.18	△ 6.9	25,260	△ 2.6	98.7	—	307,625
148期 (2016年7月27日)	65,228	10.1	105.12	2.9	27,191	7.6	99.0	—	331,556

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

参考指数に関して

※参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）の基準日前営業日の指数をグローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドの設定時（2000年7月28日）を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。
 出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的は一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。
 以下、本報告書において上記「参考指数に関して」の記載を省略します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		米ドル為替		参考指数		株式組入 比率	株式先物 比率
		円	騰落率	円	騰落率	騰落率	騰落率		
第143期	(期首) 2016年1月27日	円 67,275	% —	円 118.25	% —	25,055	% —	% 97.0	% —
	1月末	65,946	△ 2.0	120.87	2.2	24,285	△ 3.1	97.1	—
	(期末) 2016年2月29日	63,494	△ 5.6	113.62	△ 3.9	24,623	△ 1.7	98.5	—
第144期	(期首) 2016年2月29日	63,494	—	113.62	—	24,623	—	98.5	—
	(期末) 2016年3月28日	63,241	△ 0.4	113.44	△ 0.2	24,646	0.1	98.6	—
第145期	(期首) 2016年3月28日	63,241	—	113.44	—	24,646	—	98.6	—
	3月末	63,293	0.1	112.68	△ 0.7	24,920	1.1	98.7	—
	(期末) 2016年4月27日	65,430	3.5	111.28	△ 1.9	26,169	6.2	98.2	—
第146期	(期首) 2016年4月27日	65,430	—	111.28	—	26,169	—	98.2	—
	4月末	64,460	△ 1.5	109.75	△ 1.4	26,116	△ 0.2	98.1	—
	(期末) 2016年5月27日	65,434	0.0	109.79	△ 1.3	25,942	△ 0.9	98.3	—
第147期	(期首) 2016年5月27日	65,434	—	109.79	—	25,942	—	98.3	—
	5月末	66,591	1.8	110.94	1.0	26,078	0.5	98.4	—
	(期末) 2016年6月27日	59,254	△ 9.4	102.18	△ 6.9	25,260	△ 2.6	98.7	—
第148期	(期首) 2016年6月27日	59,254	—	102.18	—	25,260	—	98.7	—
	6月末	61,170	3.2	102.91	0.7	26,042	3.1	98.1	—
	(期末) 2016年7月27日	65,228	10.1	105.12	2.9	27,191	7.6	99.0	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

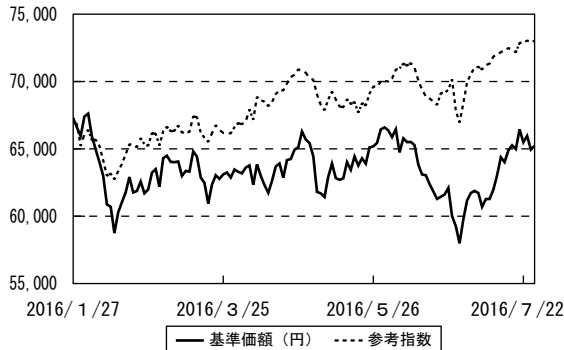
運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第143期～第148期: 2016/1/28～2016/7/27)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ3.0%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

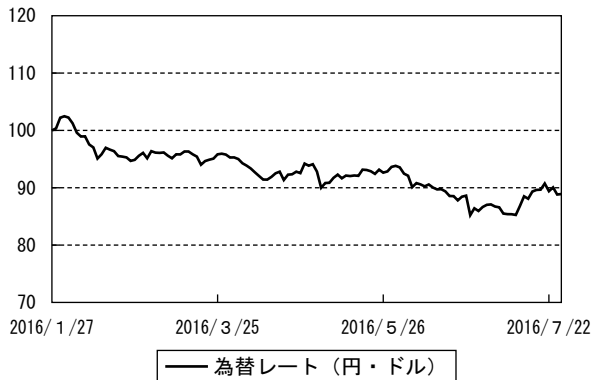
投資環境について

(第143期～第148期：2016/1/28～2016/7/27)

◎株式市況

- ・ 当作成期のヘルスケアセクターの株価は上昇しました。作成期の初めから2016年2月前半にかけては、市場全体がリスク回避の流れとなり、下落しました。2月後半以降は、米国の主要経済指標が堅調だったことや原油価格が堅調に推移したことを受けて上昇しました。

為替市況の推移
(作成期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・ 市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、米ドルや英ポンドなどが対円で大幅に下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュー投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は上昇しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

◎銘柄

- ・ボストン・サイエンティフィック（米国）：心臓ペースメーカーなどの医療機器を製造しています。業績の会社計画を上方修正したことや、医療機器業界においてM&A（合併・買収）が活発となっていることなどから、株価は上昇しました。

(マイナス要因)

◎銘柄

- ・アラガン（米国、登録はアイルランド）：ジェネリック薬やブランド薬、美容関連の医薬品などの製薬企業。米財務省の税規制変更に伴い、ファイザーとの両社で合意していた合併計画を、2016年4月に撤回したことなどから、株価は下落しました。
- ・為替において、米ドルや英ポンドなどが対円で大幅に下落したことなどから、基準価額は下落しました。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局（FDA）による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。
- ・ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみられる一方で、今後も2016年11月の米国大統領選挙を前に株価の変動が大きくなることが予想されます。大統領選挙に際し、薬価を含む医療費を巡る政治的議論が活発になることで、一時的に企業収益などのファンダメンタルズが株価に反映されにくくなることも予想されますが、大統領選挙が終われば、次第に落ち着きを取り戻すとみています。
- ・また、医療保険料の上昇や医療費の財政負担の高まりなどを背景に、医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力は今後も強まる見通しです。M&Aについても、価格抑制圧力に対応すべく規模の拡大によるコスト削減や、開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発に行われるとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュー投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 1 月28日～2016年 7 月27日)

項目	第143期～第148期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	13円	0.021%	(a) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(13)	(0.021)	
(b) 有価証券取引税	4	0.006	(b) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(4)	(0.006)	
(c) その他費用	3	0.005	(c) その他費用＝作成期中のその他費用÷ 作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.005)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	20	0.032	
作成期中の平均基準価額は、64,159円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年1月28日～2016年7月27日)

株式

		第143期～第148期			
		買		付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株	千円	千株	千円
		1,566 (592)	7,349,421 (-)	2,076	10,226,301
外	アメリカ	百株	千アメリカドル	百株	千アメリカドル
		83,913 (1,029)	288,350 (-)	79,218	563,998
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	フランス	1,148	12,531	411	4,659
	ベルギー	1,076	7,384	426	2,917
国	イギリス		千イギリスポンド		千イギリスポンド
		10,944	21,791	2,088	4,687
	スイス	6,203 (-)	千スイスフラン 124,339 (△ 242)	964	20,469

(注) 金額は受渡代金。

(注) () 内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2016年1月28日～2016年7月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第143期～第148期
(a) 当作成期中の株式売買金額	135,554,686千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	339,317,660千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.39

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年1月28日～2016年7月27日)

利害関係人との取引状況

区 分	第143期～第148期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 59,263	百万円 2,125	% 3.6	百万円 76,291	百万円 1,330	% 1.7

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第143期～第148期
売買委託手数料総額 (A)	71,970千円
うち利害関係人への支払額 (B)	3,855千円
(B) / (A)	5.4%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2016年7月27日現在)

国内株式

銘 柄	第142期末			第148 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円			
医薬品 (88.1%)						
武田薬品工業	—	81.8	372,026			
塩野義製薬	2,395.1	1,202.8	6,433,777			
中外製薬	—	433.6	1,704,048			
エーザイ	660.8	1,114.8	6,926,252			
小野薬品工業	147	1,070.3	4,098,178			
第一三共	1,197	571.7	1,430,393			
電気機器 (—%)						
シスメックス	118	—	—			

銘 柄	第142期末			第148 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円			
精密機器 (11.9%)						
オリンパス	638.1	763.6	2,825,320			
合 計	株 数・金 額	5,156	5,238	23,789,996		
	銘柄数<比率>	6	7	<7.2%>		

(注) 銘柄欄の () 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注) 評価額欄の < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	第142期末		第 148 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	12,339	12,930	56,377	5,926,426	ヘルスケア機器・サービス
AGILENT TECHNOLOGIES INC	2,591	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	40,529	42,810	102,660	10,791,693	ヘルスケア機器・サービス
BAXTER INTERNATIONAL INC	12,203	9,615	46,163	4,852,655	ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON AND CO	3,765	3,519	61,593	6,474,698	ヘルスケア機器・サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	31,898	29,386	220,577	23,187,158	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CVS HEALTH CORP	2,651	—	—	—	食品・生活必需品小売り
COMMUNITY HEALTH SYSTEMS INC	—	4,059	5,277	554,809	ヘルスケア機器・サービス
CIGNA CORP	—	1,565	21,915	2,303,770	ヘルスケア機器・サービス
CARDINAL HEALTH INC	4,319	4,037	33,765	3,549,469	ヘルスケア機器・サービス
JOHNSON & JOHNSON	7,564	6,882	86,129	9,053,904	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELI LILLY & CO	19,249	18,240	149,737	15,740,396	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDTRONIC PLC	18,380	16,975	149,809	15,747,936	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.	29,237	23,370	136,387	14,337,041	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCKESSON CORP	2,891	3,647	71,588	7,525,333	ヘルスケア機器・サービス
STRYKER CORP	4,821	4,012	46,722	4,911,503	ヘルスケア機器・サービス
ST JUDE MEDICAL INC	8,950	5,378	44,199	4,646,236	ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	4,534	3,723	59,163	6,219,215	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITEDHEALTH GROUP INC	10,128	9,696	137,404	14,443,946	ヘルスケア機器・サービス
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	1,520	1,421	11,560	1,215,238	食品・生活必需品小売り
WELLCARE HEALTH PLANS INC	3,163	2,956	32,151	3,379,729	ヘルスケア機器・サービス
MEDICINES COMPANY	5,027	6,551	23,212	2,440,112	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GILEAD SCIENCES INC	12,589	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CERNER CORP	5,564	5,697	35,468	3,728,441	ヘルスケア機器・サービス
ALKERMES PLC	11,634	12,504	63,785	6,705,121	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AETNA INC	4,787	3,031	35,538	3,735,816	ヘルスケア機器・サービス
INCYTE CORP	4,041	12,443	108,212	11,375,343	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOGEN INC	1,557	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ILLUMINA INC	2,104	1,967	29,526	3,103,822	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	5,049	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARENA PHARMACEUTICALS INC	32,638	59,790	9,985	1,049,624	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CELGENE CORP	6,893	8,663	91,988	9,669,810	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIFEPOINT HEALTH INC	1,174	1,328	8,819	927,114	ヘルスケア機器・サービス
MYLAN NV	16,713	16,466	76,535	8,045,411	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEATTLE GENETICS INC	2,446	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ATHENAHEALTH INC	879	1,182	15,280	1,606,298	ヘルスケア機器・サービス
ALLERGAN PLC	7,397	7,504	186,823	19,638,889	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HCA HOLDINGS INC	7,701	7,198	57,340	6,027,671	ヘルスケア機器・サービス
REGENERON PHARMACEUTICALS	3,236	2,622	104,462	10,981,070	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ENVISION HEALTHCARE HOLDINGS	11,044	10,580	26,938	2,831,728	ヘルスケア機器・サービス
IMS HEALTH HOLDINGS INC	1,293	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
QUINTILES TRANSNATIONAL HOLD	595	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	2,974	3,005	20,078	2,110,607	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACADIA HEALTHCARE CO INC	2,563	2,716	14,702	1,545,494	ヘルスケア機器・サービス
ACORDA THERAPEUTICS INC	3,635	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄		第142期末	第148期末		業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
AGIOS PHARMACEUTICALS INC		2,306	—	—	—	
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC		7,686	9,320	13,188	1,386,390	
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL INC		3,121	7,904	45,205	4,752,007	
TEAM HEALTH HOLDINGS INC		5,890	7,776	33,432	3,514,420	
QUORUM HEALTH CORP		—	419	461	48,533	
PATHEON NV		—	6,113	15,306	1,609,066	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	393,294 47	399,018 41	2,489,478 —	261,693,966 <78.9%>	
(ユーロ…フランス)				千ユーロ		
ESSILOR INTERNATIONAL		2,628	3,364	41,534	4,797,679	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,628 1	3,364 1	41,534 —	4,797,679 <1.4%>	
(ユーロ…ベルギー)						
UCB SA		5,310	5,959	42,313	4,887,666	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,310 1	5,959 1	42,313 —	4,887,666 <1.5%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,938 2	9,324 2	83,848 —	9,685,346 <2.9%>	
(イギリス)				千イギリスポンド		
ASTRAZENECA PLC		16,020	17,953	83,275	11,498,681	
SMITH & NEPHEW PLC		15,258	22,182	28,748	3,969,527	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	31,279 2	40,135 2	112,023 —	15,468,208 <4.7%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN		1,453	5,168	129,374	13,708,528	
NOVARTIS AG-REG		—	1,903	15,705	1,664,174	
ACTELION LTD-REG		1,643	1,263	21,934	2,324,201	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,097 2	8,336 3	167,014 —	17,696,905 <5.3%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	435,609 53	456,814 48	— —	304,544,426 <91.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2016年7月27日現在)

項 目	第 148 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	328,334,422	97.5
コール・ローン等、その他	8,519,258	2.5
投資信託財産総額	336,853,680	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (306,332,186千円) の投資信託財産総額 (336,853,680千円) に対する比率は90.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.12円	1 ユーロ=115.51円	1 イギリスポンド=138.08円	1 スイスフラン=105.96円
1 デンマーククローネ=15.53円	1 香港ドル=13.55円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第143期末	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末
	2016年2月29日現在	2016年3月28日現在	2016年4月27日現在	2016年5月27日現在	2016年6月27日現在	2016年7月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	351,926,927,024	347,305,904,774	352,421,888,965	349,273,123,586	308,471,649,305	338,905,563,343
コール・ローン等	5,935,760,204	5,440,052,615	4,557,527,550	3,796,064,943	4,359,294,360	1,987,859,739
株式(評価額)	345,158,322,587	341,295,357,260	345,311,729,914	340,272,328,236	303,706,981,882	328,334,422,512
未収入金	313,066,459	296,431,522	2,085,878,645	4,862,071,054	157,427,641	8,319,334,197
未収配当金	519,777,774	274,063,377	466,752,856	342,659,353	247,945,422	263,946,895
(B) 負債	1,382,331,414	1,203,942,874	686,606,322	3,017,519,052	846,038,749	7,348,662,830
未払金	917,079,622	528,151,202	—	2,049,031,834	389,162,264	6,307,410,197
未払解約金	465,251,792	675,791,672	686,596,959	968,480,410	456,868,794	1,041,248,274
未払利息	—	—	9,363	6,808	7,691	4,359
(C) 純資産総額(A-B)	350,544,595,610	346,101,961,900	351,735,282,643	346,255,604,534	307,625,610,556	331,556,900,513
元本	55,208,964,201	54,727,573,110	53,757,608,366	52,916,651,707	51,916,612,873	50,830,245,874
次期繰越損益金	295,335,631,409	291,374,388,790	297,977,674,277	293,338,952,827	255,708,997,683	280,726,654,639
(D) 受益権総口数	55,208,964,201口	54,727,573,110口	53,757,608,366口	52,916,651,707口	51,916,612,873口	50,830,245,874口
1万口当たり基準価額(C/D)	63,494円	63,241円	65,430円	65,434円	59,254円	65,228円

○損益の状況

項 目	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期
	2016年1月28日～ 2016年2月29日	2016年3月1日～ 2016年3月28日	2016年3月29日～ 2016年4月27日	2016年4月28日～ 2016年5月27日	2016年5月28日～ 2016年6月27日	2016年6月28日～ 2016年7月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	520,189,275	668,774,925	483,129,298	249,555,885	223,922,015	281,327,169
受取配当金	519,777,781	668,744,027	483,368,820	249,821,799	224,171,622	281,553,035
受取利息	386,929	30,898	△ 131,201	26,577	15,714	△ 7,993
その他収益金	24,565	-	-	1	-	-
支払利息	-	-	△ 108,321	△ 292,492	△ 265,321	△ 217,873
(B) 有価証券売買損益	△ 21,479,326,141	△ 2,070,233,002	11,342,797,170	△ 352,607,847	△ 32,440,498,840	30,527,058,815
売買益	6,038,308,520	8,088,428,929	22,645,777,607	9,116,969,089	2,385,956,113	31,380,487,279
売買損	△ 27,517,634,661	△ 10,158,661,931	△ 11,302,980,437	△ 9,469,576,936	△ 34,826,454,953	△ 853,428,464
(C) 保管費用等	△ 3,322,064	△ 3,189,765	△ 3,050,575	△ 2,919,350	△ 3,059,186	△ 2,947,802
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△ 20,962,458,930	△ 1,404,647,842	11,822,875,893	△ 105,971,312	△ 32,219,636,011	30,805,438,182
(E) 前期繰越損益金	315,735,718,980	295,335,631,409	291,374,388,790	297,977,674,277	293,338,952,827	255,708,997,683
(F) 追加信託差損益金	2,194,684,310	141,319,314	101,771,210	96,682,608	138,531,690	173,204,358
(G) 解約差損益金	△ 1,632,312,951	△ 2,697,914,091	△ 5,321,361,616	△ 4,629,432,746	△ 5,548,850,823	△ 5,960,985,584
(H) 計 (D+E+F+G)	295,335,631,409	291,374,388,790	297,977,674,277	293,338,952,827	255,708,997,683	280,726,654,639
次期繰越損益金 (H)	295,335,631,409	291,374,388,790	297,977,674,277	293,338,952,827	255,708,997,683	280,726,654,639

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 55,126,319,239円
 作成期中追加設定元本額 521,912,108円
 作成期中一部解約元本額 4,817,985,473円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末6,5228円です。
- ②作成期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
 グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり） 426,397,401円
 グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Bコース（為替ヘッジなし） 2,003,638,712円
 グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド 48,400,209,761円
 合計 50,830,245,874円

[お知らせ]

資金流入額の増加が見込まれるため、信託金の限度額を7,500億円まで引き上げを行うための、所要の約款変更を行いました。（2015年10月27日）